



<p>新技術情報提供システム (NETIS[ネティス])とは</p> <p>国土交通省は、新技術の活用のため、新技術に関わる情報の共有及び提供を目的として、新技術情報提供システム (New Technology Information System: NETIS)を整備しました。NETISは、国土交通省のイントラネット及びインターネットで運用されるデータベースシステムです。</p> <p>新技術活用システムの紹介</p>	<p>「公共工事における新技術活用システム」運用マニュアル</p> <p>本マニュアルは「公共工事等における新技術活用システム」の運用における手続きの詳細を手引きとしてとりまとめたものです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 申請マニュアル 2 試行計画・調査マニュアル 3 活用効果調査のポイント及び事後評価結果の公表等に ついて
<p>平成18年8月1日より「公共工事等における新技術活用システム」の本格運用を開始しました。本格運用への移行処置等については、パンフレット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共工事等における新技術活用システム ・公共工事等における新技術活用システム(開発者、施工者、コンサルタント向け) <p>及び以下の資料をご覧ください。</p> <p>(平成26年4月1日施行)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共工事等における新技術活用の促進について 大臣官房技術総括審議官通達 ・「公共工事等における新技術活用システム」実施要領について 実施要領 実施要領別紙 	
<p>過去のテーマ設定技術募集システムについて</p> <p>平成13～16年度にかけてテーマ設定技術募集システムが運用されました。過去の募集テーマならびに選定された技術の一覧を閲覧することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去のテーマ設定技術募集システム 	<p>NETISの操作方法について</p> <p>NETISの操作方法については以下のマニュアルをご確認ください(2015.2.13付)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NETIS操作マニュアル 2015.2.13付 <p>NETIS登録技術の検索・閲覧方法についての解説を記載しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新技術情報入力システム操作マニュアル (Ver7.8XX版) 2015.2.13付 <p>NETIS登録申請書類の様式2を作成するシステムについての解説を記載しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活用効果調査入力システム操作マニュアル (Ver3.XXX版) 2015.2.13付



新技術概要説明情報

「概要」「従来技術との比較」等のタブをクリックすることでそれぞれの内容を開覧することができます。関連する情報がある場合は画面の上部にあるリンクをクリックすることができます。

[更新履歴](#)

ものづくり 日本大賞	国土技術 開発賞	建設技術 審査証明 ※	他機関の 評価結果

2015.05.01現在

ページ印刷用表示

一括印刷用表示

技術名称	特殊コンドルファ始動器「Vスター」		事後評価未実施技術		登録No.	KT-140120-A
事前審査	事後評価		技術の位置付け(有用な新技術)			
	試行実証評価	活用効果評価	推奨技術	準推奨技術	評価促進技術	活用促進技術
			旧実施要領における技術の位置付け			
			活用促進技術(旧)	設計比較対象技術	少実績優良技術	
活用効果調査入力様式			適用期間等			
-A 活用効果調査入力システムを使用して ください。		-				

上記※印の情報と以下の情報は申請者の申請に基づき掲載しております。

申請情報の最終更新年月日: 2015.02.25

[概要](#) | [従来技術との比較](#) | [特許・審査証明](#) | [単価・施工方法](#) | [問合せ先・その他](#) | [詳細説明資料](#)

副題	電動機の始動電流を抑えることにより非常用自家発電設備を小型化する装置	区分	機械
分類1	機械設備 - ポンプ設備 - 揚排水ポンプ設備		
分類2	建築設備(電気) - 自家発電設備工事		
分類3	建築設備(機械) - 給排水衛生設備工事		
分類4	機械設備 - トンネル非常用施設		
分類5	機械設備 - ポンプ設備 - 救急排水ポンプ設備		

概要

- ①何について何をやる技術なのか?
・始動タップの途中可変が可能なコンドルファ始動器
- ②従来はどのような技術で対応していたのか?
・始動タップの途中可変ができないコンドルファ始動器
- ③公共工事のどこに適用できるのか?
・排水ポンプ設備の電気設備
・ポンプ設備の電気設備
- ④その他、追記、詳細等
・特殊コンドルファ始動器は、始動電圧を途中で可変できるように加速タップを追加した。初期始動50%印加→加速時70%印加→100%(運転)と3段階の過程を踏む。低いタップから始動し始動電流を抑制する。途中で加速し加速トルクを得て運転へ移行する。

基本形式	定格電圧	周波数	定格容量	始動時間定格	始動タップ値	始動倍率	リアクタンス裕度	絶縁階級	絶縁抵抗	耐電圧	構造	周囲温度	相対湿度	標高
MVS	200/220V	50/60Hz	2.2kW~7.5kW	30秒	50%→65%→100%	約6倍	±5%以内	A種	5MΩ以上	2kV1分間	乾式自冷式	-10℃~+40℃	85%以下	1,000m以下
MVS	400/440V	50/60Hz	2.2kW~7.5kW	30秒	50%→65%→100%	約6倍	±5%以内	A種	5MΩ以上	2.5kV1分間	乾式自冷式	-10℃~+40℃	85%以下	1,000m以下